

令和5年度 入学試験問題

数 学

10

(前期日程・私費外国人留学生選抜)

「解答はじめ」の合図があるまでは問題冊子を開いてはいけません。

注 意 事 項

1. 問題冊子は1ページから5ページまでの綴りでできています。「解答はじめ」の合図の後、ページの落丁、乱丁あるいは印刷の不鮮明なものがあれば、手をあげて試験監督者に申し出てください。
2. 問題は4問あり、それぞれに解答用紙が1枚(表裏計2ページ)ずつ、合計4枚(8ページ)あります。4枚の解答用紙のすべての表に受験番号を必ず記入してください。解答用紙の裏には受験番号を記入する必要はありません。
3. 解答は該当する解答用紙に記入してください。解答用紙の表と裏では上下が逆になっています。記入の際には注意してください。
4. 問題冊子の空白のページや余白は、下書きに使用してください。
5. 問題冊子は、試験終了後、持ち帰ってください。

1

$a \neq 0$ を実数とし、関数 $f(x)$ を $f(x) = -x + 2a\sqrt{x-3}$ とする。曲線 $C: y = f(x)$ の点 $(7, f(7))$ における接線 l が、点 $A(4, 0)$ と直線 $y = x - 2$ 上のある点 P とを結ぶ線分 AP の垂直二等分線となるとき、次に答えよ。

(i) 接線 l の方程式を a を用いて表せ。

(ii) a をすべて求めよ。

(iii) 原点を通り接線 l に平行な直線を m とする。曲線 C と直線 m で囲まれた図形の面積 S を求めよ。

関数 $f_n(x)$ ($n = 1, 2, 3, 4, 5, 6$) を以下で定める。

$$\begin{aligned} f_1(x) &= x, & f_2(x) &= \frac{1}{(x-2)(x+1)}, & f_3(x) &= \cos(\pi x), \\ f_4(x) &= xe^x, & f_5(x) &= \frac{1}{\sqrt{4-x^2}}, & f_6(x) &= \sin(\pi x) \end{aligned}$$

次に答えよ。

(i) $n = 1, 2, 3, 4, 5, 6$ について、 $f'_n(0)$ および $\int_0^1 f_n(x) dx$ を求めよ。

以下では、(i) で得られた値が1つずつ書かれた12枚のカードから1枚を抜き出し、値を調べてからもとに戻すことを3回繰り返す。1回目、2回目、3回目に調べた値をそれぞれ a, b, c とする。

(ii) $ab = 0$ となる確率を求めよ。

(iii) $ab = c$ となる確率を求めよ。

四面体 $OABC$ は $OA = OC = 1$, $OB = \sqrt{2}$, $\angle AOB = \angle BOC = \frac{\pi}{4}$ をみたしている。 $\overrightarrow{OA} = \vec{a}$, $\overrightarrow{OB} = \vec{b}$, $\overrightarrow{OC} = \vec{c}$, $\angle COA = \theta$ ($0 < \theta < \frac{\pi}{2}$) として, 次に答えよ。

- (i) 線分 AB の長さおよび内積 $\vec{a} \cdot \vec{b}$ を求めよ。
- (ii) 内積 $\overrightarrow{BA} \cdot \overrightarrow{BC}$ および三角形 ABC の面積 S を θ を用いて表せ。
- (iii) 3点 A, B, C の定める平面を α とし, α 上の点 H を直線 OH と α が垂直になるように選ぶ。 \overrightarrow{OH} を \overrightarrow{OB} , \overrightarrow{BA} , \overrightarrow{BC} および θ を用いて表せ。
- (iv) (iii) の点 H に対して, 線分 OH の長さを θ を用いて表せ。
- (v) 四面体 $OABC$ の体積を V とする。 V を θ を用いて表せ。また, θ が変化するとき, V の最大値とそのときの θ の値を求めよ。

4

複素数 α について、実部を $\operatorname{Re}(\alpha)$ 、虚部を $\operatorname{Im}(\alpha)$ とおく。次に答えよ。

(i) 複素数 z について、方程式 $\frac{z-1}{z} = z$ を解け。

(ii) 整数 a, b, c, d は $ad - bc = 1$ をみたしている。等式

$$\operatorname{Im}\left(\frac{az+b}{cz+d}\right) = \frac{\operatorname{Im}(z)}{|cz+d|^2} \quad (cz+d \neq 0)$$

が成り立つことを示せ。

以下では、複素数 z について、

$$\text{条件 P: } |z| = 1, \quad -\frac{1}{2} < \operatorname{Re}(z) \leq \frac{1}{2}$$

を考える。

(iii) ある整数 m, n について、 $|mz+n|=1$ と条件 P をみたす複素数 z が存在する。このとき、 m, n の組をすべて求めよ。

(iv) $ad - bc = 1, b < 0$ をみたすある整数 a, b, c, d について、 $\frac{az+b}{cz+d} = z$ と条件 P をみたす複素数 z が存在する。このとき、 a, b, c, d の組をすべて求めよ。